



第 15 号

発行者  
富山県ソフトボール協会  
会長 長勢 甚遠

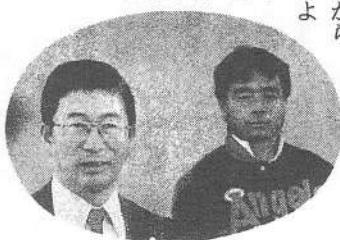
編集者  
広報委員会  
広報委員長 小畔 治

上新川郡大沢野町八木山67  
TEL (0764) 68-1315  
FAX (0764) 68-3060



富山市岩瀬のスポーツドーム於 5.12.19

た。  
と納得  
わざと  
うにす  
れば直  
ると言  
われた  
つかとから  
つけるよ



右: 浦野光史 氏  
左: 竹島技術委員長

▼ソフトボールの強化技術講習会が十九日、県内三十の高校などから女子部員約百人を集め、富山市の岩瀬スポーツドームで行われた。

▼県高体連ソフトボール専門部が四年前から行っているもので、今回は富山インターハイに向け、バッテリー強化に重点を置いた。

▼全国大会へチームを四度導いた群馬県藤岡女子高の浦野光史ソフトボーラー監督が、県内の指導者に投手育成法をテーマとした講義をした後、技術指導を行った。

▼浦野さんは「投手はコントロールが最も大切。全般的に後半の腕の振りが鈍い」と指摘。

▼参加選手は真剣に耳を傾け、さっそく実践に移した。投球の際、体が前に突っ込むくせのあった滑川一年の荒川敬子投手は「踏み込んだ足を



## 更なるスタート!!

富山県ソフトボール協会

会長 長勢甚遠

邁進致したいと存じます。

昨年は全日本シニア選手大会を含め五十指に余る大会の運営に併せ、各支部、各委員会、それぞれの立場で競技力の向上に向け、熱いご支援とご指導を賜りました。又、各大会とも、開催地、協賛企業、各位より絶大なるご協力を賜り、平成五年度を成功裡に終えることが出来ましたことを衷心より感謝申し上げます。



## 一九九四年に向けて

富山県ソフトボール協会  
理事長 藤森友義

開催地、県

局をはじめ、  
り取り組ん  
できた県當  
数年前よ

立山町)

◆ソフトボール競技男子大会  
(8/4~8/8 立山町)

(7/31~8/4 婦中・八尾)

◆ソフトボール競技女子大会  
(8/4~8/8 立山町)

成等々、永年に亘り取り組んで参りました。全体を通じての強化活動が実を結び、必ず好結果が得られるものと確信しております。県高体連の指導者や選手諸君はもとより、県当局を初め開催地・県ソ協会員が一致協力し誠意と情熱を持って、全国高校総体を成功裡に終えたいと思います。又、これをベースに更なる精進を重ね、来る二〇〇〇年国体に向けて新しいスタートの年になるよう

行事に深い理解とご支援をいただきました。第8回世界女子選手権大会(兼アランタ五輪予選)が、七月末にカナダで開催されます。オリンピック

昨年中は当協会の数多くの大会、  
日本ソフトボール協会、県ソフ  
ボル協会、各支部の皆様の絶大な  
協力を得て全国高校総体を無事終  
えた。及ばずながら、少しでも役  
に立ちたい気持ちで一杯であります。

専門部には熱心な指導者も多く、高校チームのレベルアップに努めてきたものと確信し、本番での実力発揮をおおいに期待したい。

ク出場権を獲得できるかどうか大変重要な年であります。ナショナルチームが、国際的競技力向上を目指し全力で強化に努めています。全国ソフトボール愛好者の夢をぜひ実現させてほしいものです。

また、「青春の一ページに印象深く残るよう県ソフトボール協会として最大の努力を傾注したい。そして多くの貴重な経験を糧に二〇〇〇年国体の成功に繋げたい。

秋には中央競技団体正規視察も計画されており、二〇〇〇年国体に向けて本格的なスタートの年にしたい。

二十一世紀を目指した選手強化計画を確立し、前進したい。

日本ソフトボール協会、北信越・県のソフトボール協会と今年は役員改選の年である。役員人事についても奉仕の情熱が基本であり、その中でも将来性豊かな役員人事を考慮すべきである。幸いにも長年、黙々と一緒に取り組んできた仲間も多く、後継人事にはあまり心配はしていない。

日本ソフトボール協会、県ソフ  
ボル協会、各支部の皆様の絶大な  
協力を得て全国高校総体を無事終  
えた。及ばずながら、少しでも役  
に立ちたい気持ちで一杯であります。

5.11.22 於 婦中町

# 高体連指導者全員集合!!

5.11.22 於 婦中町  
 高体連指導者全員集合!!

去る十一月二十一日日本ソフトボーラー協会(元)技術委員長、下奥信也先生を迎えて県高体連の指導者、三十数名、県ソ役員を含めた総勢五十名が講演を聞いた。

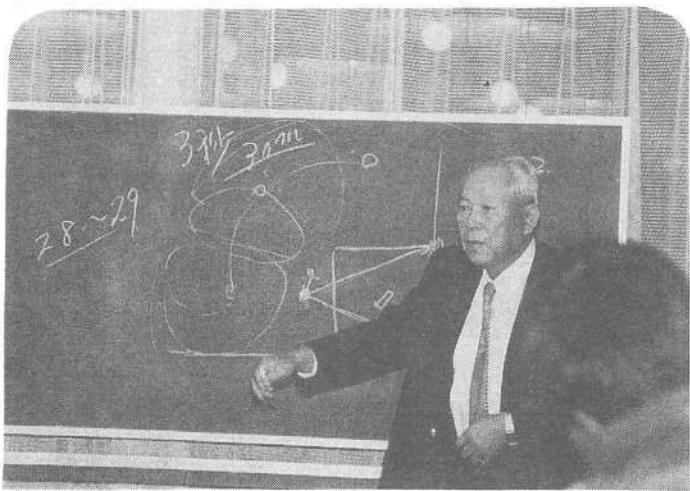
選手に磨きをかけるのが指導者であり、練習方法をたえず模索しながら手本を見せてやれるように勉強することが大切であると共に選手の悩みを聞いてやり、いっしょに悩むことが選手に磨きをかけ、技術的にも精神的にも伸ばしてやれるコツであると力説、翌二十三日に行われた実技指導は大沢野工業高校グラウンドで快晴の中高校男子部員四校四十数名に投打編、監督コーチ陣には指導方法のイロハから高度な技術まで実演をまじえて理論的、技術的に解りやすく一生懸命に教えて頂きました。

各校の先生方は終始熱心に耳を傾け、見入る姿が印象的であり、参加部員達は、「非常にわかりやすく、楽しい講習会であった」と高く評価していました。

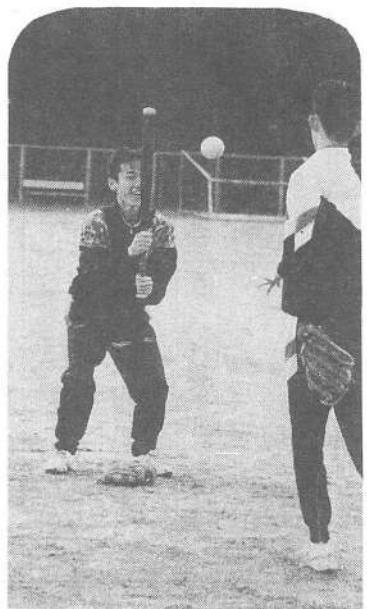
広報委員会

わかりやすく  
楽しい講習会

去る十一月二十一日日本ソフトボーラー協会(元)技術委員長、下奥信也先生を迎えて県高体連の指導者、三十数名、県ソ役員を含めた総勢五十名が講演を聞いた。



上段 下奥信也先生



2000年国体・平成6年高校総体を成功させよう!!

## 1994年度 ルール改正

日本ソフトボール協会  
ルール委員会

項目	改正点	J.S.A.	備考
1. 次打者席の位置 (20. とも関連)	捕手席の後方線の中心から20f.t. (6.00m) から30f.t. (9.00m) の距離の間に直径5f.t. (1.52m) を描く (後方線から距離はcmは切り捨ててある)	競技場 R1-3 14P~15P	1963年に実施 1975年からダックアウト寄り、隣接地直径5f.t. (1.52m) の円を描く。 ●1963年度のルールに戻る。
2. ダブルベース	'94年度からI.S.F.の大会で使用する。 ('93年カナダカップで実施) ・ベースの大きさは38cmと76cm ・ベースの色は白(フェア地域)とオレンジ(ファウル地域)に置く。 ★(猶予期間をおいて実施する。)	(付1) 国際ルールと 日本ルールとの差異 160P	★ルールブックの後ろ付則に記載する。 ・用具委員会でも検討してもらう。 (現物を見る等検討する必要がある。) ・猶予期間は今回は記載しない。
3. バットの規格	・「革ボール用バット」と「ゴムボール専用バット」とがあり、「ゴムボール専用バット」で革ボールを打ってはならない。	バット R2-1(2) 17P	・危険防止の為にS.G.基準の改正があった。(日ソ5.7.27) ・従来からある検定済みの物は、ゴムボールでも革ボールでも使用して良い。(用具委員会で検定する)
4. ウォームアップバット	次打者席に持ち込んでも良い。 (ドゥナツ等の付属品はつけてはいけない) ・(従来は打撃用バットのみ持ち込み可)	バット R2-1(4) 17P	・規格については用具委員会で検定済みの物を使用する。
5. 安全グリップの強化について	ロジン、スプレイは滑り防止のために使用して良い。	安全グリップ R2-1.1(2) 18P	・J.S.A.では選手は既に使用している。
6. 守備者のヘルメットについて	・どの守備者も同色のヘルメットなら使用してよい。	ヘルメット R2-8 22P	・ヘルメットとサンバイザーとの混用は良い。 ・同一チームは同じ色のヘルメットを使用すること。
7. ベースコーチについて	・二人の内一人は記録をする為に筆記用具を持ち込んでも良い。	R2-8③ 23P	・J.S.A.にはコーチの位置のみ記載してあった。
8. 捕手のマスク着用について	・準備球を補球するときもスロートガード付きマスクを使用しなければならない。 ★(猶予期間をおいて実施する。)	(付1) 国際ルールと 日本ルールとの差異 160P	・経費が伴うので、猶予期間を置いて実施する。 (今回は猶予期間を決めない。) ★ルールブックの付則に記載する。

9. レガーズ着用について	・高校生以下は膝を保護するものを使用しなければならない。	レガーズ2-11 23P	J.S.A.ではほとんど脛当てと一体になっているのであまり問題はない。(サッカー等の脛当ては違反である。)
10. 背番号	・I.S.F.では1-99となっている。0は禁止 J.S.A.では従来のままにする。 (30, 31, 10, 等) <u>(ルールの改正はしない。)</u>	R2-12.3 24P	・リーグ等で決めている背番号32は大会規定で決める。 ・01~09は認めない。 ・チーム名・県名・学校名・を入れてはいけない。 ・(高校生以下は背番号のみとする。)
11. 守備位置について (18. とも関連)	・野手がファウル地域で守備したときは投手に不正投球を課す。	R3-3.1① ペナルティ 28P	・J.S.A.は守備側が有利を得たときはそのプレイを無効とし打ち直していた。
12. 再出場の違反	・再出場違反の場合は監督と違反者が退場(しかし高校生以下の試合の場合は違反者のみ退場) ・違反者は正しい交代者と交代する。 (違反者が出場すると没収試合となる。)	再出場 R4-2 31P	・J.S.A.は交代者は出していなかった。 ・J.S.A.は違反者のみ退場であった。 (5-2.2 41P没収試合 とも関連)
13. 指名打者の違反	・違反者は試合から除かれる。 ・指名打者違反は相手チームから申し出があったときに成立する。	指名打者の交代 R4-3 33P	・J.S.A.は違反者は退場であった。
14. 無通告(不正)の違反 (15. とも関連)	・違反者は試合から除かれる。 ・無通告(不正)違反は相手チームから申し出があったときに成立する。	無通告交代 R4-4 34P	・J.S.A.は違反者は退場であった。
15. 守備側の打ち合わせ (14. とも関連)	・投手との打ち合わせは1イニング1回。 ・違反した投手は交代しなければならない。 (この試合では投手にはなれない。)	R7-1 51P	●1990年度のルールに戻る。 ('94年度ルールブックR4-4 ペナルティⅡ 34Pを参照すること)
16. 攻撃側の打ち合わせ	・監督と選手との打ち合わせは1イニング1回。 ・違反すると(監督、主将、コーチ・の順)で退場になる。 (高校以下は監督の退場はない。)	R7-2 52P	・J.S.A.では当該プレイヤー(当該プレイヤーがはっきりしないときは本塁に近い走者)をアウトにした。
17. イニングについて	・新しいイニングは前回の第3アウト成立直後に始まる。 (投球数で決めるのではない。時間で決める) ・攻守の交代は敏速にする。	(付1) 国際ルールと 日本ルールとの差異 161P	★ルールブックの付則に記載する。 (選手に徹底したらルールの本文に記載する) (スピードアップの徹底) R7-1 51P R8-6 59P

項 目	改 正 点	J. S. A.	備 考
18. 他の選手により不正投球となる場合(11とも関連)	スクイズまたはホームスチールのときに打撃妨害があったとき。 (打撃妨害と共に不正投球を課す。) (「すでに目標近くに達していれば進塁を認めめる」を削除する。) 11-21 3) 134P	8-5.2(2) 59P 9-8(4) 74P • 10-8(4) 89P 10-11.2(5) 110P	• J.S.A.では目標近くに達していたら、進塁を認めていた。 ●1975年度のルールに戻る。 (J.S.A. 1987年まで実施してきた。)
19. 不正投球でなく、打者にボール1個が与えられる。	インプレイ、ボールデッドに関わらず無走者のとき、投球を受けた捕手が直接返球しなかったとき ●'96年度から実施する。	R8-9 61P	• 捕手以外の選手からの返球にはこのルールは適用しない。 • 打者が打撃を完了したときには適用しない。 (現在は捕手の後ろで、ファウルボールになった場合等には適用していない。)
20. 次打者 及び次打者の定位位置 (1. 次打者席の位置と関連)	次打者は三塁から本塁に向かう走者を指図する事ができる。 (次打者席を出ても良い。)	R9-5 3) 4) 65P	• J.S.A.では次打者席内で待機しなければならなかった。
21. 触塁中の走者にフェアの打球が触れたとき	ボールデッドの場合とボールイプレイとの場合がある。 (野手の守備位置で決定する。)	R9-8(6)① ② 76P R10-10.2 (2)103P	• J.S.A.はすべてボールデッドとして処理していた。
22. タッチアップの早すぎた走者がその過ぎた塁に戻れないとき	タッチアップの早過ぎた走者が次の塁に達したら、ボールデット中の元の塁に戻って触れ直すことはできない。	R10-7(3) 88P	• J.S.A.は「触れ直すことができる。」になっていた。
23. 野手が走者の走塁妨害をしたとき (審判員の判断による安全進塁権)	「少なくとも1個の安全進塁権が与えられる」を削除する。	R10-9.1 ペナルティ 94P	• J.S.A.は少なくとも1個の安全進塁権を与えていた。
24. 不正用具を使用して打球、送球を処理したとき (25. とも関連)	グラブ・ミットを故意に投げて打球、送球に当てたとき。 (ディレードの項に挿入する。12-3 139P) (定義は 95Pを参照すること)	R10 0.3 95P R10-8.2 93P	• 23. の備考のように規定されていたので、記載してなかった。

25. ディレードデッドボールの定義 (24. とも関連)	ディレードデッドボールとはプレイが完了するまでボールインプレで、そのプレイが一段落した後、審判員は適切な処置をすることである。	R10-9.1 95P R12-3 139P	J.S.A.は「直ちにボールデッドにしないで、プレイが一段落した後でボールデッドにする。」となっていた。
26. •走者が脱ぎ捨てたヘルメットに打球、送球が当たったとき •脱げ落ちたヘルメットが守備の妨害になったとき	脱げ落ちたヘルメットの打球、送球が当たって、守備妨害になったとき。 (妨害発生時に戻す。)  打者走者・走者をアウトにする。	R10-10.2 (6) 105P R9-11 80P	•J.S.A.ではすべての走者を投球発生時に戻してきた。 •106Pの10-10.2条を削除する。  •脱げ落ちたヘルメットが守備妨害になった時をはっきりさせた。
27. 走者を投球時に占めていた塁に戻す	一塁に達する前の打者走者の守備妨害は走者を投球時にいた塁に戻す。	R10-11.1 (8) 109P	•J.S.A.はタイムプレイとして処理していた。 (投球時か、妨害発生時か。)
28. ファウルチップの定義	「ファウルチップ」とはバットにチップした打球が、 <u>打者の頭より高くなく</u> 捕手のミット(グラブ)・手に直接触れて、～～捕手により(下線部分を追加した。)正しく捕らえ	R11-9 121P R11-14 129P	●1963年度のルールに戻る。
29. 打者走者が一塁を通過した後のアピールについて	打者走者が二塁に向かおうとしたとき。	R11-10 (4) 120P	•J.S.A.では「一塁通過後、直ちに帰塁しないとき。」と規定していた。
30. 境界線の補球について(正しい補球)	野手の足が境界線内または線上にあれば正しい補球である。一度境界線を出て、再び境界内に入つてプレイをするときは両足が完全に入つていなければならない。	R11-14 126P	•J.S.A.ではいずれの場合も両足が完全に境界線内になければならなかった。

## 二〇〇〇年国体ソフトボール開催地

# 市町村に聞く

**婦中町**

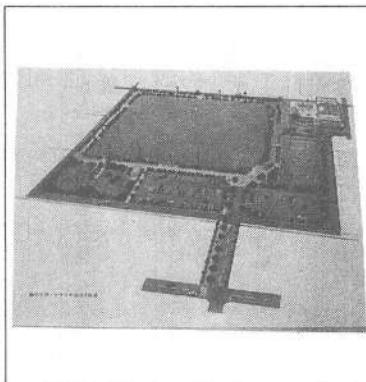
### 婦中スポーツプラザ 五月竣工される

本町では、ソフトボール競技少年女子の部の会場として予定されおり、その中央競技団体会場地視察が本年十一月に実施されます。

本町と致しましては、本年開催のインターハイ・二〇〇〇年国体の会場として平成4年度より建設致しておりました婦中スポーツプラザ（多目的駐車場約三〇〇台、遊技広場約三〇〇m<sup>2</sup>、テニスコート三面、プール）も本年五月には、竣工記念大会として県内外から高校女子チームを招待しオープントンするとともに、十一月の中央競技団体の会場地視察には、この施設を視察して頂くことになっております。

また、県の宿泊施設調査等も行われ徐々に準備が進められております。本町は先づ県視察を十年前から毎年実施いたしており、昨年は東四国国体の香川県坂出市林田運動公園で行われたソフトボール競技少年女子の部の施設や大会運営を視察して参り

ましたが、現在は、本年行われるインターハイの開催準備でおわかれているところであり、この大会終了後に二〇〇〇年国体に支障ないよう万全を尽くしていかなければならないと考えております。



**黒部市**

### 競技役員・審判員の資質向上に努力

二〇〇〇年国体に、黒部市がレスリング・ソフトボール・バレー・ボール競技の開催地に決定したことは当市の光栄とするところであり、市を挙げてその準備に取り組んでいるところであります。

また、県の宿泊施設調査等も行われ徐々に準備が進められております。本町は先づ県視察を十年前から毎年実施いたしており、昨年は東四国国体の香川県坂出市林田運動公園で行われたソフトボール競技少年女子の部の施設や大会運営を視察して参り

ます。また、選手の育成については、国体に合わせた年代を対象とした「ちびっこスポーツ教室」を開催するなどスポーツに親しみを持つ子供ものの育成や、選手層の開発に努力しております。

なお、当市は本年八月に全国高校総体を控えており、その終了とともに本格的な運営に取り組みたいと考へております。

大会成功のために大方のご協力、ご協力をぜひとも願い申上げます。

「町技」ソフトボールを軸に、町民が一体となって取り組み、開催準備に万全を期して行きたいと考えています。

あります。

とくに、ソフトボール競技会場につきましては、既設の野球場と平成五、六年度の二ヶ年継続事業で建設中の、多目的グランドを予定しております。

この多目的グランドは、総工費一億七千三百万円、広さ約一万二千坪、固定席千三百・芝席七百・計二千人収容できる観覧席付で、国体はもちろん様々な競技やイベントにも利用できるよう配慮されております。

競技役員・審判員については、毎年市民体育大会をはじめ、各大会で二百五十試合以上実施し、その資質の向上と充実に努めており、今後県大会以上の競技を経験しながら国体に向けて万全の体制づくりを推進してまいります。

また、選手の育成については、国体に合わせた年代を対象とした「ちびっこスポーツ教室」を開催するなどスポーツに親しみを持つ子供ものの育成や、選手層の開発に努力しております。

なお、当市は本年八月に全国高校

総体を控えており、その終了とともに本格的な運営に取り組みたいと考へております。

大会成功のために大方のご協力、ご協力をぜひとも願い申上げます。

「町技」ソフトボールを軸に、町民が一体となって取り組み、開催準備に万全を期して行きたいと考えています。

**立山町**

### 少年男子チームの誕生

二〇〇〇年国体の少年男子ソフトボーラー会場に決定後、準備室を国体・高校総体事務局とし、開催準備を進めています。

高校総体を機に地元校に男子チームの誕生をみた事は、先の国体以来、ソフトボールを「町技」として普及、奨励してきた関係者にとって大変うれしいことです。

力はまだ十分とはいえませんが、遠征試合など精力的に強化を進めており、これからが楽しみです。

しかし、惜しまれてならないのは、

県の副会長であり、町の協会会長として、長年ソフトボール競技に限りない愛着を持ち、卓越した指導者だった森井良正氏の突然の訃報でした。

高校総体も、二〇〇〇年国体も見ずに逝かれたことは、誠に残念でなりません。

今後は施設整備や選手の養成強化

等に一段と努力が必要と思いますが、

協会はじめ、関係団体のご指導ご

協力をぜひお願い申し上げます。

今後は施設整備や選手の養成強化

等に一段と努力が必要と思いますが、

協会はじめ、関係団体のご指導ご

協力をぜひお願い申し上げます。

今後は施設整備や選手の養成強化

等に一段と努力が必要と思いますが、

協会はじめ、関係団体のご指導ご

協力をぜひお願い申し上げます。

今後は施設整備や選手の養成強化

等に一段と努力が必要と思いますが、

協会はじめ、関係団体のご指導ご

協力をぜひお願い申し上げます。



## 大沢野町

### ソフトボールに親しみをもつために

大沢野町は、2000年国体成年女子のソフトボール会場となつた。町には現在ソフトボールの色々のクラブチームがあり、練習に親しんでいる。しかし、女子のチームは二チームである。今後の課題は女子のみなさんにもっとソフトボールに親しんでもらうことであると考えている。

本年は日本女子ソフトボールの中日本リーグ大会が町で行われるので、町民の皆さんにも応援、見学をしてもらい、ソフトボールに対する理解や親しみを深めてもらうよう努力したいと考えている。

また、課題である施設整備に関しては、単に国体開会式というだけでなく、快適空間もあり駐車場も整備されていて、いろんな大会も実施可能な、町の中心的なスポーツ施設となるように検討を進めている。次に大会運営に関して町の準備委員会では専門委員において、先程の各県の国体会場の運営や、各種大会の運営を検討して、大沢野らしさが表されていて、選手は持てる力が充分に發揮できて、応援者は気持ちよく来てもらえるように、研究を進めている。平成6年度のインターハイの運営はいろいろな意味で、いろいろな資料を提供してくれると考えている。

今年度は、全日本ママさん選手権大会で入善クラブが、ベスト8に入るなど数多い県

大会もチームの皆さんのご協力と協会役員の御指導を得て無事終了出来、ほっとしているところであります。又、念願の納会も十一月七日午後二時より電気ビルに於いてハチームの皆さん方や協会員の方々

三十八名の参加を得て盛会に開催出来、まず午後二時から研修会を開き長勢会長の挨拶

に続いて竹島技術委員長の投球に際しては体側線にそって手首をこの様にひねるんだよ

と、微に細に投手の心得等熱っぽく解いていただいた。

次いで加藤審判長から、試合には審判員が判定を下す事が出来ないアピールプレーと云うルールがあります。これらは味方を有利に導くルールだから特に監督、コーチ、指導者は勿論だが選手の皆さん方も、もと勉強していただきたいと結ばれた。

終わりに協会への要望として公平に開催地を選んで欲しいとか、開催場所への案内板を立てて欲しい、又、雨天時の判断は全チームの代表者を

集めて早く決める様にして欲しい等の意見と、毎年研修会、納会を計画して欲しい等の要望もあり実り多い研修会だった。そして四時からの懇親会。まず役員、チーム、選手の紹介があり、試合時の敵対意識は更々見られず、選手間同志の親睦は飲むほど、酔うほどに深まり時の過ぎ去るのも忘れ、午後七時、和やかな内に散会した。また来年もね!! という言葉を残して。

家庭婦人委員長

松井 明

# 掲示板



**3月25日(金)～27日(日)**  
**全国高校選抜大会応援視察**

(男)雄山高校  
神奈川県伊勢原市  
(女)滑川高校出場  
東京都江戸川区

**3月26日(土)～27日(日)**  
**北信越中学校選抜大会**

富山市岩瀬 県ソフトボール専用球場

**4月2日(土) PM6:30～**  
**全国高校総体第1回実行委員会**  
県総合体育センター

**4月30日(土)～5月3日(火)**  
**日本女子ソフトボール中日本リーグ**  
**第1節大沢野大会**

※4月30日(土)PM2時 監督主将会議  
北陸銀行研修センター  
PM3時 審判記録会議  
北陸銀行研修センター  
PM5時 開会式  
北陸銀行記念グランド

**4月12(火) PM6:30～**  
**報道関係者懇談会**  
高志会館

**5月3日(火)～5月5日(木)**  
**高校女子強化大会**  
婦中町、富山西校他

## 電気設備工事



# 北陸電気工事株式会社

代表取締役  
社長 南 日 寛 富山支店長 森 内 廣

本 店 / 〒930 富山市東田地方町1-1-1 電話(0764)31-6551  
富山支店 / 〒931 富山市豊田町1-4-15 電話(0764)33-0101



NAIGAI SOFTBALL 内外ゴム株式会社



KENKO SOFTBALL

ナガセケンコー株式会社



MIZUNO

ミズノ株式会社



マルエス ソフトボール

ダイワマルエス株式会社



ユニチカメイト  
株式会社



がんばる人、応援します。  
太陽スポーツ